



Mutsu General Hospital

むつ総合病院



## 研修医日記

作成者：小川 稜貴（1年次）

雪も段々と溶けてきており、朝夕はともかく昼間はようやく凌ぎやすくなりました。皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

さて、3月は世間では別れの時期ではありますが、むつ総合病院におきましても、例外ではありません。この春4名の先輩研修医の先生方が研修を終えられました。1年という短い期間ではありましたが先輩方からは、救急外来での診療やむつでの過ごし方などなど、沢山のことを面倒見て頂きました。先輩方の働きぶりを見て、この病院で2年間研修を行うことで医師として大きく成長できると実感すると同時に、自分たちも早く先輩方のようになりたいと思うようになりました。一番身近な先輩方ということもあり、色々ご迷惑をかけたと思いますが、皆さん優しくご指導してくださり、大変感謝しております。

そして、4月からは我々が2年目となり、1年目研修医を迎え入れる立場となります。まだまだ不安なことも多く、自分自身のこと一杯一杯で先輩方のように上手く教えられる自信はありませんが、過度に背伸びすることなく等身大の姿を後輩たちに見せながら一緒に成長していければと思います。

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。